

2017 年度自然環境論コース修士論文発表会

2018 年 2 月 21 日 (水)

鶴甲第 2 キャンパス 大会議室

9:00 開会の挨拶

【物質環境】

9:05 マルトース修飾 DNA の合成におけるリンカー鎖長の影響

9:30 糖鎖修飾 DNA 骨格が糖-タンパク質結合親和性に与える影響

9:55 金属イオン捕捉能を有する新しい機能性 DNA の合成

10:20~10:30 休憩

10:30 振動分光法を用いた添加剤が及ぼすポリヒドロキシブタン酸共重合体の結晶化挙動への影響に関する研究

10:55 低波数ラマン分光法による水溶性高分子の高次構造に関する研究

11:20 THz 及び低波数ラマン分光法を用いたポリブチレンサクシネートの高次構造の研究

11:45 The study of higher order structure of poly(ϵ -caprolactone)

by terahertz spectroscopy and application of terahertz imaging

12:10~13:00 昼休憩

【生物環境】

13:00 シアノバクテリア RuBisCO スモールサブユニットの機能解析

13:25 RuBisCO activase 高発現タバコの解析

13:50 ユニバーサルプライマーを用いたサンショウウオ科の環境 DNA 検出法開発

14:15 環境 DNA 分析を用いたため池の生物多様性を規定する要因の解明

14:40 環境 DNA の放出および分解に対する水温と体サイズの影響

15:05~15:15 休憩

15:15 カマキリを利用するハリガネムシの性依存的寄生戦略

【環境物理】

15:40 月周回衛星 SELENE/ARD データ解析アルゴリズムの検証と改善

16:05 エマルジョン望遠鏡による宇宙ガンマ線観測：

電荷識別特化型原子核乳剤および与圧容器の新型モデルの開発

16:40 閉会の挨拶